

企業連携出前授業 第19回

- ◆ 日 時 令和2年10月2日（金）13:00～15:05 2コマ
- ◆ 企 業 三洋テクノソリューションズ鳥取(株)
- ◆ 講 師 木下 昌彦 様・森田 佳成 様・石河 三加 様
土橋 勉 様・小倉 恵美 様
- ◆ 学 校 鳥取市立久松小学校
- ◆ 対 象 6年生 2クラス 41名
- ◆ 内 容 タブレット端末の耐久性向上技術



三洋テクノソリューションズ鳥取（株）
土橋さん 小倉さん 石河さん 森田さん 木下さん

授業では、企業紹介とモノづくりの流れについて説明を受けました。次にグループ毎に一般的なタブレットとカラオケ用のタブレットを観察してその構造の違いを話し合いました。その後、カラオケ用タブレットの防水性と耐久性について実験をしました。防水性の実験ではカラオケ用タブレットに水をかけてみました。通常はしてはいけない事なので、恐る恐る水をかけていました。その後、濡らしたタブレットを分解してみました。内部に水は入っていないことが確認できました。次に耐久性の実験で数メートルの高さから硬球を落下させて、タブレットの画面が割れるかどうかの実験をしました。カウントダウンしながら落下させてみましたが、画面は割れていませんでした。「おー！」という歓声とともに、画面を何度も触ってしっかりと確認をしました。ドキドキワクワクした授業でしたが、この授業を通じて、モノづくりは、使う人の希望にあわせて構造などを工夫することが大切である事を学びました。最後に発明協会から「発明楽」（注1）について紙芝居を使って説明し、「発コン」r.」についてPRさせていただき授業を終了しました。



★児童アンケートより★

- ・タブレットには、こわれないように色々な工夫がされていることが分かった。
- ・用途に応じて構造を変えているのはすごいと思った。
- ・実際に物に触れられて比較することができたので、とても理解しやすかった。
- ・発明に関する話が興味深かった。
- ・実験があったので、楽しくてわかりやすかったです。

（注1：「発明楽」とは発明を生み出す4つの発想スキル +、-、×、÷）